





審査結果報告書

平成28年2月2日

主査氏名 岡本浩嗣 

副査氏名 増田 卓 

副査氏名 阿古 昭哉 

副査氏名 岩瀬 和也 

1. 申請者氏名 : DM11023 高梨 学

2. 論文テーマ :

The suitable timing of Haemophilus influenzae type b vaccination after cardiac surgery: Vaccination after cardiac surgery

(心臓手術後のヘモフィルスインフルエンザ菌 b 型ワクチンの至適接種時期: 心臓手術後のワクチン)

3. 論文審査結果 :

申請者は先天性心疾患心臓手術後のヘモフィルスインフルエンザ菌 b 型 (Hib) ワクチンの至適接種時期についての知見を得るために、先天性心疾患児の心臓手術前後においてのワクチン前後の免疫能の解析と、効果や安全性の評価についての研究を行った。方法として心室中隔欠損症で人工心肺下に手術を施行した 16 例を対象とした。コントロールとして心不全症状のない先天性心疾患例 6 例を選定した。免疫能解析結果として、人工心肺を用いた心臓手術の前後では、白血球、リンパ球、CD3、CD4 で有意な減少が見られ、CD56 は上昇していた。サイトカインに関しては sTNFRI の術後上昇を認めた。全ての症例で自然感染予防に必要な免疫グロブリンの濃度を超えておりかつ免疫不全や重篤な副作用は生じなかった。このように、申請者らの研究は、Hib ワクチンの至適接種時期についての免疫学的研究を初めて施行し、妥当性を示した大変意義のある優れたものであり、以上をまとめた本論文は独創性や学術性が非常に高く学位論文に相応しいものである。加えて発表や質疑の応答も的確であったため本論文を学位論文とする審査結果は合格と判断した。